

The poster features a dark blue background with a faint, glowing wireframe globe in the center. The globe is composed of numerous small dots connected by thin lines, creating a mesh-like structure. Scattered white dots, resembling stars, are visible in the background. The text is centered and uses a clean, sans-serif font.

Agile Japan

- Agile Paradox -

November 12th & 13th, 2026

Agile Japan 2026

開催趣意書

updated on 2026/07/01

開催趣旨

Agile Japanは、日本中にアジャイルの価値を浸透させ、日本の変革を促進することを目指しています。

あらゆる業界や職種の方が集まり、実践者も初学者も、ともに建設的な意見交換ができる場です。



開催概要

イベント名	Agile Japan 2026
テーマ	「Agile Paradox 一加速する世界と問い直す原点」
開催日時	2026年11月12日(木)13日(金)終日
ウェブサイト	https://2026.agilejapan.jp/
会場	会場参加・オンライン参加のハイブリッド開催 会場:ベルサール新宿セントラルパーク 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-13-1新宿セントラルパークシティ内 住友不動産新宿セントラルパークビル1F
想定参加者数	600名(会場300名, オンライン300名)
参加費(税込)	早割:22,000円(9/30まで)通常:25,300円 (会場チケットは売切次第販売終了) 団体割: 227,700円/10枚 (1枚分割引) オンライン: 16,500円
主催	Agile Japan 実行委員会 ・一條 凌佑 ・遠藤 猛 ・小坂 淳貴 ・チャンドラー彩奈 ・肥後ひかる

Agile Japan 2026のテーマ

Agile Japan 2026のテーマは「**Agile Paradox -加速する世界と問い直す原点-**」です。AIによって開発の手段は大きく変わり、便利になるはずが新たな問いを生み、速くなるはずがより深く考えることを求める。そんな矛盾を、私たちは日々感じています。技術がどれだけ進化しても、考え、行動するのは私たち人間です。知識を深め、判断力を磨き、人間だからこそ生み出せる価値を進化させる。それこそが、これからの時代に求められる力ではないでしょうか。加速する世界だからこそ原点を問い直し、新たな気づきや対話を通じて、価値を生み出す実践を一步先へ進める。そんな場を、ともにつくりましょう。

Keynote DAY 1

渡邊 大輔 氏

プロフィール

SB OAI Japan合同会社 エンジニアリング本部 本部長
Scrum Alliance Certified Scrum Alliance Trainer™ (CSAT™)
Certified Team Coach™ (CTC™)

神戸高専 電子工学科卒。半導体工学を基盤に、UNIX-Cプログラマーとして通信・メディア・省庁など公共領域を中心とした大規模システムの研究開発に従事。その後、ニュースメディア企業の執行役員、ヤフー技術研究室長を経て、ソフトバンク株式会社に参画。

エンタープライズ領域におけるシステム開発、技術導入、組織マネジメントに従事。ソフトバンクグループとOpenAIの協働のもと、日本企業におけるAI社会実装を推進し、生成AIを活用した経営変革および本番運用システムの実装をリードしている。



Keynote DAY 2



成田修造 氏

プロフィール

株式会社MW Co-Founder / CEO

慶應義塾大学経済学部在学中よりアスタミューゼ株式会社に正社員として参画。その後、株式会社アトコレを設立し、代表取締役社長に就任。在学中の2012年に株式会社クラウドワークスに参画、執行役員に就任。2014年には取締役COOとなり、2014年12月に創業3年で東証グロース市場への上場を果たす。上場後は同取締役副社長COOとして全事業の統括を行う。2020年10月からは同取締役 兼 CINOとなり、2022年12月に取締役を退任。2024年に次世代スマートホームとAIロボット開発をてがける株式会社MW(ムウ)を設立し、代表取締役CEOに就任。

著書「逆張り思考 戦わずに圧倒的に勝つ人生戦略(KADOKAWA)」
「14歳の時に教えて欲しかった起業家という冒険(ダイヤモンド)」

タイムテーブル

1日1トラックで2日間です。講演はzoomでも配信いたします。

時間		Day 1 2026/11/12(木)	Day 2 2026/11/13(金)
09:30-09:50	20分	開場・告知	開場・告知
09:50-10:00	10分	オープニング	オープニング
10:00-10:50	50分	基調講演	基調講演
11:00-11:20	20分	スポンサーセッション	スポンサーセッション
11:30-11:50	20分	公募セッション1	公募セッション2
12:00-13:00	60分	昼休憩	昼休憩
13:00-13:20	20分	スポンサーセッション	スポンサーセッション
13:30-13:50	20分	公募セッション3	公募セッション4
14:00-14:20	20分	スポンサーセッション	スポンサーセッション
14:30-14:50	20分	シルバーLT(5分×3社)	シルバーLT(5分×3社)
15:00-15:20	20分	公募セッション5	公募セッション6
15:30-15:50	20分	スポンサーセッション	スポンサーセッション
16:00-16:20	20分	公募セッション7	公募セッション8
16:30-17:30	60分	ネットワーキング	クロージング

廊下OST(Open Space Technology)

会場外の共有スペース(廊下)を活用し、
参加者主導でテーマを決めて対話する「OST」を開催します。

従来の「講演を聴く」「スポンサーブースを見る」といったインプット中心の楽しみに加え、参加者が自発的に問いを立て、熱量高く交流できる「能動的なコミュニティの場」を新しく設計します。

現地参加者ならどなたでも自由にテーマ提示や出入りが可能で、
初めての方でも安心して対話に参加できるよう、ファシリテーターの常駐を検討中です。

参加対象者

アジャイルに興味がある方ならどなたでも歓迎。

CxO、マネージャー、新入社員…どんなレイヤーの方でも！

- アジャイルに取り組もうとしている方
- ソフトウェア開発に携わっている方
- 人財育成に携わっている方
- 社内でアジャイルを広めたい方
- AIで組織に変化をもたらしたい方

スポンサーメニュー

メニュー内容	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
募集数	2	6	6	10
現地セッション講演枠 (20分)	1枠(基調講演後)	1枠(午後)	－	－
現地LT枠 (5分)	－	－	1枠	－
バナー広告掲載 (ウェブサイトタイムテーブル上部)	－	－	1枠	－
ロゴ掲載 (ウェブサイトトップページ)	1枠(特大)	1枠(大)	1枠(中)	1枠(小)
現地会場ブース提供 (Miro上にブース付帯/昼休みに告知タイムあり)	1区画	1区画	1区画	－ ※Miroブースのみ
招待チケット(関係者分込)	現地8枚 オンライン10枚	現地8枚 オンライン10枚	現地5枚 オンライン10枚	現地2枚 オンライン5枚
スポンサー費用(税別)	120万円	90万円	70万円	20万円

スポンサー数には限りがあるため、お申込先着順とさせていただきます。

プラチナ・ゴールドスポンサーのセッションは、申込順の割当となります。(p7タイムテーブル参照)

剰余金が発生した場合、Agile Japan 実行委員会で保持し、今後の継続的な活動の為に活用させていただきます。

スポンサーメニュー

メニュー内容	ランチ	懇親会	ドリンク
募集数	2	1	2
提供方法	会場での昼食提供	会場での夕食提供	会場でのコーヒー /お茶等の配布
スポンサー特典	Webサイトトップページへのロゴ掲載 パッケージ等へのロゴ掲載 配布時に会社名のご紹介と1分程度のご挨拶		
スポンサー費用 目安	30万 (250名分)	120万 (200名分)	15万 (250名分)

ランチ/ドリンクのみのスポンサーでも、前頁のメニューに加えてのスポンサーでも、いずれも可能です。
業者選定に関しては、懇親会のみ会場の指定がございます。
その他は、スポンサー企業様による選定も、事務局による選定も、いずれも可能です。
お申し込み後に打ち合わせをし、ご希望を確認しながら調整させていただきます。

フード/ドリンクスポンサー

ランチスポンサー



懇親会



ドリンクスポンサー



ご相談に応じて対応します。

- ・ スポンサー企業様バナー設置
- ・ 企業様サイトQRコード入りのお弁当
- ・ ログ入りカップ

など

スポンサーメニュー詳細 1

・Platinumスポンサー(2枠) / Goldスポンサー(6枠)

Platinum/Gold

Agile Japan 当日登壇枠(20分)

現地登壇+Zoom配信・録画します。

録画は後日参加者の皆様とサテライト開催団体に共有される予定です。

・Silverスポンサー(6枠)

Silver

Agile Japan 当日LT(5分)

現地登壇+Zoom配信・録画します。

録画は後日参加者の皆様とサテライト開催団体に共有される予定です。

バナー広告掲載(1本)

Agile Japan 2026ウェブサイトのタイムテーブル上部に掲載します。

スポンサーメニュー詳細 2

- **ロゴ掲載**

Agile Japan 2026 ウェブサイトにロゴを掲載します。

ロゴ掲載イメージは2025ウェブサイトをご参照ください。(<https://2025.agilejapan.jp/>)

- **Miroブース提供**

告知や参加者とコミュニケーションが可能となるよう、コラボレーションツール「Miro」を用いたスペースをご提供いたします。

カンファレンス後も参加者向けに一定期間公開を予定しています。

- **招待チケット**

御社登壇者、ブース対応者に加え、御社社員や関連会社、取引先企業の関係者の方などご招待ください。

Miroブース(イメージ)



現地会場ブース

- スポンサーメニューによらず、同じスペースを提供します。
 - 机1台
 - 社名板 W900×H300予定
 - 背面パネル W900×H2100 ×2予定
 - (必要に応じて電源)
- 昼休みに、実行委員がブースをまわり、ブース告知タイムを開催します。
 - 30秒程度のご挨拶をご準備ください。
- ブーススタッフは招待チケットでご入場ください
 - 不足する場合はご購入をお願い致します。



ブース周遊スタンプラリー

会場内のスポンサーブースを巡ってスタンプ(シール)を集める、参加者向けの周遊型ラリーイベントを今年も開催します。

昨年実施した「指定数のシールを集めてサイコロに挑戦し、条件達成で書籍プレゼント」というエンタメ要素を取り入れた取り組みが好評だったため、本年度も実施します。

出展スポンサー企業様と参加者との接点を増やし、ブースへの訪問者数の最大化を目的としています。



スタンプカード(イメージ)

初学者セミナー

スポンサー企業様は、初学者セミナーの開催が可能です。
過去に参加者アンケートで多く寄せられた要望を受け、サブイベントとして開催いただいています。

- 主催:スポンサー企業様による企画
- 対象:Agileに興味のあるすべての方 ※Agile Japan 2026への参加申込は必須ではない
- 開催期間:2026年10月 ~ 11月頃
- 開催形式:スポンサー企業様指定の現地、またはオンライン
- 告知方法:
 - Agile Japan公式サイトへの掲載 ※[参考\(去年のページ\)](#)
 - Agile Japan公式SNS(facebook,X)での告知
- 申込フォーム:各セミナーごとにスポンサー企業様が申込フォームを準備

※開催はご希望される企業様のみで、必須ではありません。

Agile Japan 2026 申込フォーム・連絡先

スポンサー申込フォーム

Webサイトよりお申込みください

※7月15日12時オープン予定

連絡先

Agile Japan 実行委員会 事務局(株式会社イーサイド内)

〒108-0014

東京都港区芝五丁目27番6号 泉田町ビル5階

西島

info@agilejapan.jp

Agile Japan 2026 スポンサー申込書

Google formにアクセスできない場合は、以下申込書に記入の上、info@agilejapan.jpまで送付いただきますようお願いいたします。同様の内容をメールに記載いただく形でも構いません。

スポンサーメニュー	
スポンサー費用	

フリガナ	
会社／団体名	
ロゴ掲載転送先URL	

請求書送付宛先 会社／団体名		ご担当者名	
ご担当者所属		ご担当者役職	
請求書送付メールアドレス			
請求書記載先住所	〒		
請求書ご担当者連絡先TEL			

スポンサー費のお支払いに関して

お申込後、事務局よりお見積書と請求書をお送りいたします。
お支払い期日をご確認の上、お振込手続きをお願いいたします。

請求書送付予定:スポンサー申込月の月末
お支払期日:2026年9月30日(水)

【ご注意事項】

- ・請求本名称及びお振込先は、下記の通りです。
 楽天銀行 第三営業支店 普通預金 7274738
 一般社団法人 Agile Japan EXPO
- ・お支払は、銀行振込にてお願いいたします。
- ・振込手数料は貴社ご負担でお願いいたします。
- ・基本、日本円でのお支払いにて、お願いいたします。

ご不明な点がございましたら、事務局までご連絡ください。

参考情報

- 開催実績
- 参加者アンケート 2025
- SNS等アカウント情報
- 注意事項
- 暴排条項

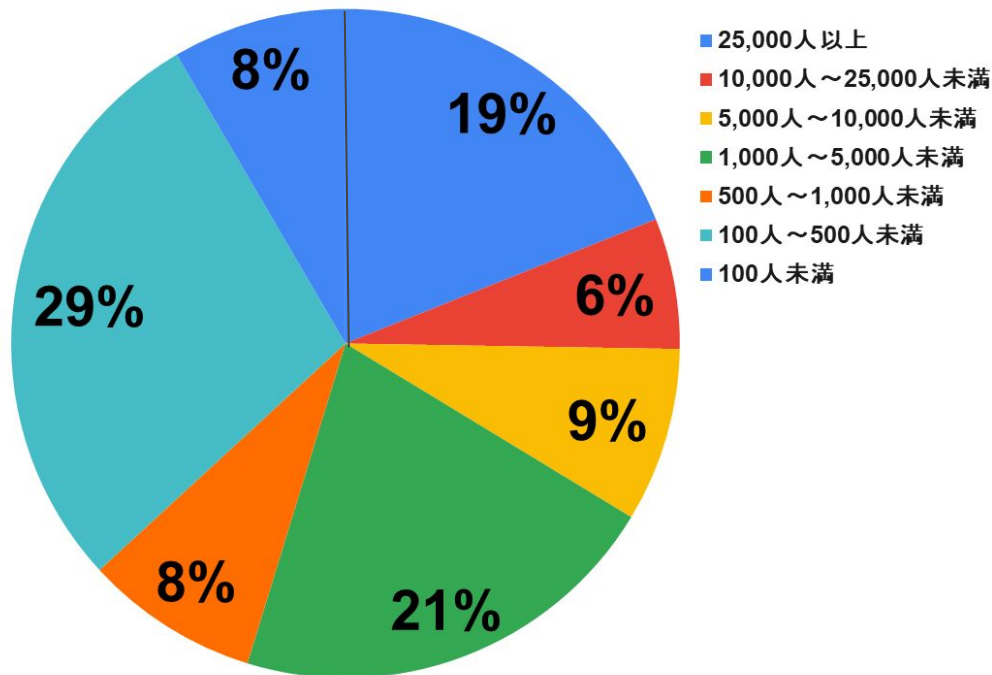
開催実績

開催日程	カンファレンス名	開催形態	メインセッション数	申込者数
2025/11/13 -2025/11/14	Agile Japan 2025 Reboot Japan	ハイブリッド	18	718
2024/11/21 -2024/11/22	Agile Japan 2024 People-Centric Agile	ハイブリッド	18	570
2023/11/16 -2023/11/17	Agile Japan 2023 Rebuild our Agile	ハイブリッド	18	571
2022/11/15 -2022/11/16	Agile Japan 2022 Social Impact Agile	オンライン	18	698
2021/11/16 -2021/11/17	Agile Japan 2021 The Heart of Agile	オンライン	19	644
2020/11/17 -2020/11/18	Agile Japan 2020 変わる勇気・変えない勇気	オンライン	32	817
2019/07/18	Agile Japan 2019 アジャイルでつなぐビジネスとIT	現地開催	42	833
2018/07/19	Agile Japan 2018 Why Agile?	現地開催	21	547
2017/04/13	Agile Japan 2017 シン・アジャイル - アジャイルでつくるミライ -	現地開催	32	449

参加申込者の傾向

参加者の所属の規模は、スタートアップからエンタープライズ企業まで様々でした。

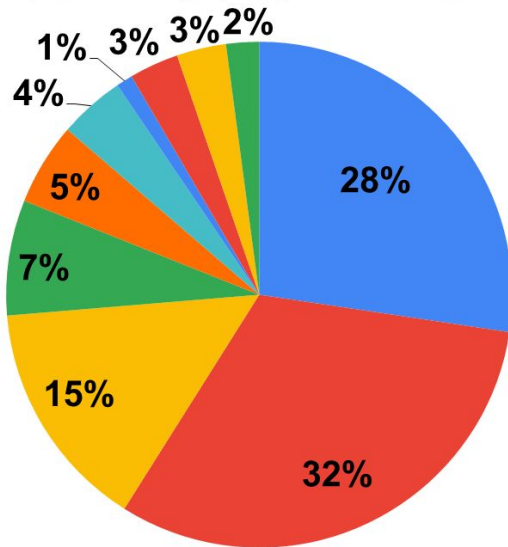
所属組織の規模を教えてください



参加申込者の傾向

参加者の職業は、約5割がIT・SI関連という結果になりました

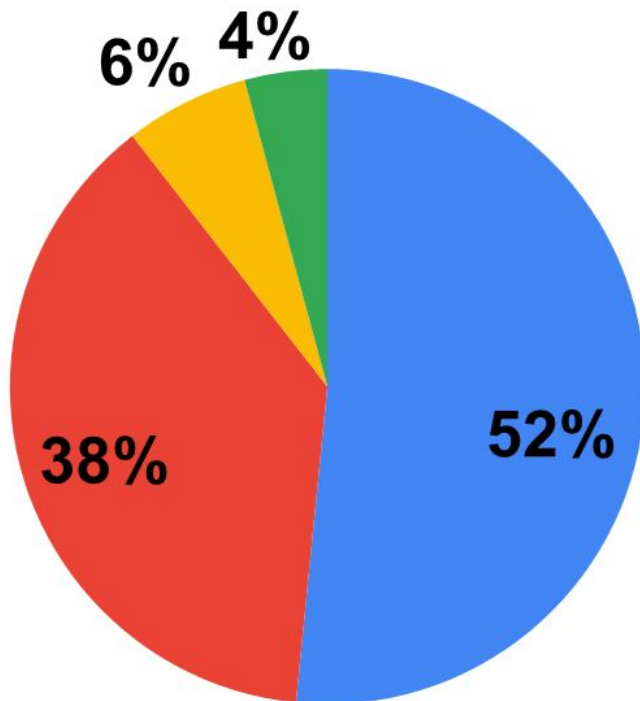
あなたのご職業を教えてください



- IT関連/ソフトウェア製造業
- SI（システムインテグレータ）
- ソフトウェア受託開発業
- 製造業
- その他のIT関連
- 通信サービス業・インターネットサービスプロバイダー
- IT関連ハードウェア製造業
- 教育業
- 金融・保険・証券
- その他

参加申込者の傾向

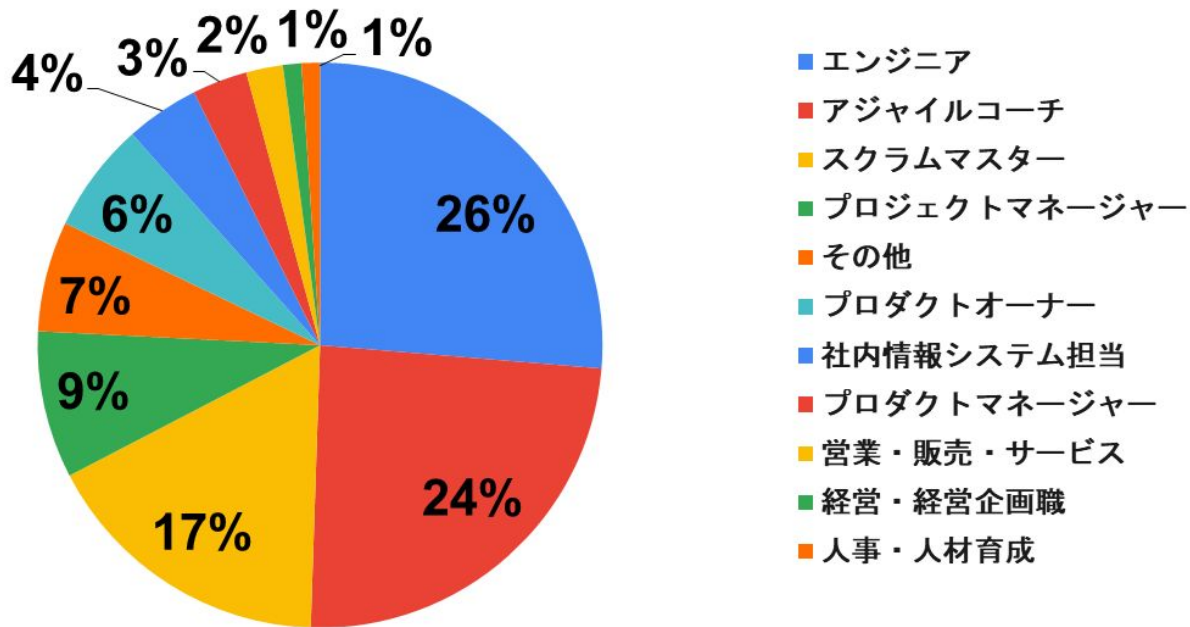
あなたの役職を教えてください



- 一般社員・職員クラス
- 係長・主任クラス
- 部長クラス
- 経営者・役員クラス

参加申込者の傾向

あなたの職種で一番あてはまるものを教えてください



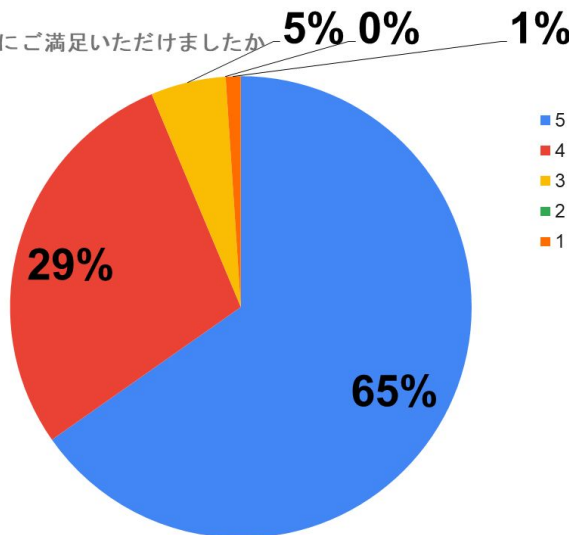
参加申込者の傾向

満足度と学びは高評価！

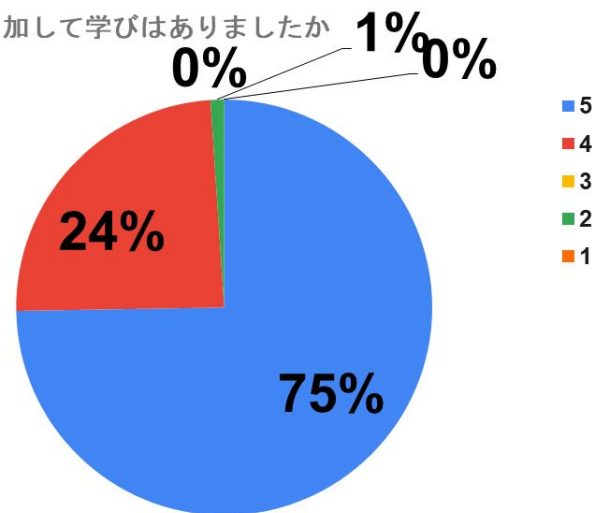
約9割の方がAgile Japanにご満足いただけたと回答してくださいました。

学びがあったと回答してくださった方も9割近くいらっしゃいました

Agile Japanにご満足いただけましたか

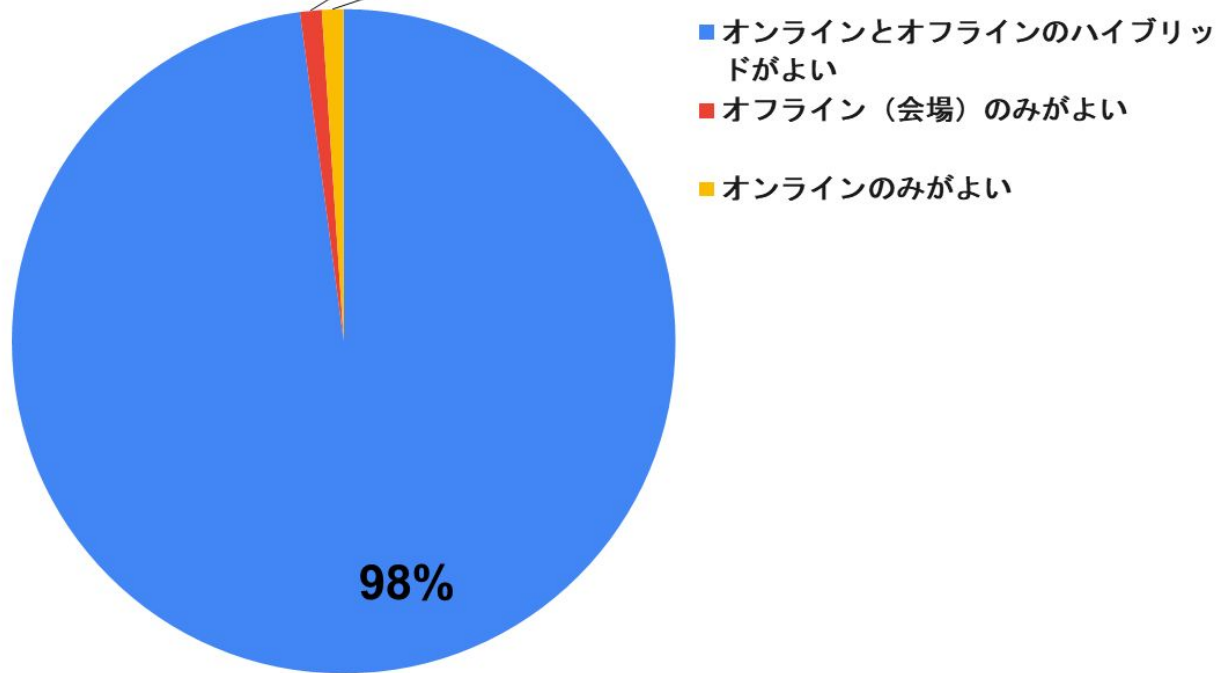


Agile Japanに参加して学びはありましたか



開催形態はいかがでしたか

開催形態はいかがでしたか 1% 1%



Agile Japan 2026 SNS

Website: <https://2026.agilejapan.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/Agile-Japan-152303791601572/>

X: <https://x.com/agilejapan/>

note: <https://note.com/agilejapan/>

注意事項1

- **スポンサー社名について**
スポンサー申込時に記入いただいたスポンサー社名は、本イベントの告知広告、公式Webサイト、投影資料などに掲載いたします。必ず正式社名(または団体名)をご記入ください。
- **スポンサー契約の成立について**
御社がスポンサー申込を行い、主催者がそれを受理した日をもって、スポンサー契約の成立とします。
- **キャンセルについて**
スポンサー申込後の取消は、原則お受けいたしかねます。
申込後に取消があった場合は、申込総額100%のキャンセル料を申し受けます。あらかじめご了承ください。
- **スポンサー費のお支払いについて**
スポンサー申込後、各スポンサー様へご請求書を送付させていただきます。お振込手続きをお願いいたします。

■お支払期日:2026年09月30日(水)
※お支払は、銀行振込にてお願いいたします。また、振込手数料は、貴社ご負担でお願いいたします。
- **開催の中止について**
不測の事態により、イベントの開催が困難な状況が発生した場合は、主催者の判断によって会期の変更、もしくは開催を中止することがあります。
主催者はこれによって御社に生ずる損害、費用の増加、その他の責任を一切負わないものとします。

注意事項2

- **損害賠償責任について**

主催者は、理由の如何を問わず、スポンサー社及びその関係者が、スポンサーすることを通じて被った人身及び財物に対する障害、損害等に対して一切の責任を負いません。
主催者は本イベントにおける一切の制作物の中に生じた誤字、脱字に関する責任は、負わないものとします。

- **写真・ビデオ撮影について**

本イベントにおける写真・録画・ビデオ撮影等は、記録・公開のために実施いたします。
Web等に掲載する可能性がありますので、予めご了承ください。

- **ご提供いただく個人情報について**

ご提供いただく個人情報は、以下の目的にのみ利用し、それ以外での利用目的の合理的な範囲を超えた利用はいたしません。

- ・スポンサーメニューに関する内容確認のご連絡
- ・本イベントの運営・進行
- ・取得情報に関するお問い合わせへの対応、必要事項のご連絡

暴排条項

以下のいずれにも該当しないことを表明する。

- 1) 暴力団（その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集团的に又は常習的に暴力的不法行為を行うことを助長するおそれがある団体をいう。以下、同じ。）
- 2) 暴力団員（暴力団の構成員をいう。以下、同じ。）
- 3) 暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者。
- 4) 暴力団員準構成員（暴力団員以外の暴力団と関係を有する者であって、暴力団の威力を背景に暴力的不法行為等を行うおそれがあるもの、又は暴力団若しくは暴力団員に対し資金、武器等の供給を行うなど暴力団の維持若しくは運営に協力し、若しくは関与するものをいう。以下、同じ。）
- 5) 暴力団関係企業（暴力団員が実質的にその経営に関与している企業、暴力団準構成員若しくは元暴力団員が経営する企業で暴力団に資金提供を行うなど暴力団の維持若しくは運営に積極的に協力し若しくは関与する企業または業務の遂行等において積極的に暴力団を利用し暴力団の維持若しくは運営に協力している企業をいう。）
- 6) 総会屋等（総会屋、会社ゴロ等企业等を対象に不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者をいう。）
- 7) 社会運動等標ぼうゴロ（社会運動若しくは政治活動を仮装し、又は標ぼうして、不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者をいう。）
- 8) 特殊知能暴力集団等（上記各号に掲げる者以外の、暴力団との関係を背景に、その威力を用い、又は暴力団と資金的繋がりを有し、構造的な不正の中核となっている集団または個人をいう。）